



栗原小だより

～学校教育目標～
よく考え学ぶ子
心のゆたかな子
たかましい子

新座市栗原 1-5-1 ☎042-473-7070

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>



令和4年度3月末号
令和5年3月24日

一年間のご支援、ご協力ありがとうございました

校長 大井 敏彰

【感動的な卒業証書授与式】

3月22日（水）令和4年度の卒業証書授与式が挙行政され、79名の6年生が栗原小学校を巣立っていきました。

卒業式に先立ち、3月3日には3年振りに体育館で「6年生を送る会」が実施されました。1年生から5年生まで、6年生への感謝の気持ちを込めた出し物に、館内は大いに盛り上がりました。6年生も在校生へのお礼の気持ちを込めて、クイズとメッセージを贈り、心温まる会になりました。



【「6年生を送る会」5年生の力強い群読】

卒業までの間、6年生は奉仕作業で側溝をきれいにしたり、西門フェンス沿いにパンジーを植えたりして、校内環境をきれいにしてくれました。また、学校応援団や卒業対策委員の保護者のご尽力により、卒業に向けた校内掲示が華やかになりました。



【学校応援団による昇降口掲示作業】

卒業式当日は、満開の桜と青空の下、卒業生全員が出席し、厳粛に挙行政されました。今年、6年生はマスクを外して、入退場及び証書授与を行いました。証書授与では、担任の呼名に「はい」と返事をし、自分の夢や目標を堂々と発表しました。私が証書を渡す際、どの子も背筋をピンと伸ばし、堂々と卒業証書を受け取りました。その表情は、笑顔の子、引き締まった表情の子、はにかんだ表情の子など様々で、マスク越しでは見られない表情が見られました。その一人一人の個性豊かな表情には、感極まるものがありました。



【「お別れ式」在校生の花道を歩く6年生】

今年度は5年生が参列し、式の後半に送辞と歌を6年生に届け、式に花を添えました。その後、6年生が答辞と『旅立ちの日に』の合唱を届け、卒業への思いを表現しました。館内に響く歌声からは、この栗原小学校への感謝の思いと、今後への強い決意が感じられました。式の最後、マスクを外して顔を上げ堂々と退場する姿に、最後まで拍手が鳴り止みませんでした。

卒業生はもとより、在校生、保護者、教職員の思いが結集し、感動的な卒業証書授与式になりました。

【令和5年度の年間計画について】

先日、お子さんを通じて令和5年度の年間計画予定表を配付しました。コロナ禍は予定の変更が多く、見通しが立ちにくい状況でしたが、令和5年度は計画的に行事等を実施していきたいと考えています。

大きく次の2点にご留意ください。

- ・6年生の修学旅行を6月下旬に計画しました。2学期にくりっこまつりや運動会、音楽発表会などの行事が立て込むことから、9月実施から変更しました。
- ・「オンライン授業の日」を学期に1回実施します。実施する意義や保護者の意見を踏まえ、各学期1日設定し、オンライン授業のスキル維持に努めます。

詳細は改めて新年度にお示しいたします。

【1年間、ありがとうございました】

保護者・地域の皆様には、この1年間大変お世話になりありがとうございました。栗原小学校教職員一同、心より感謝申し上げます。令和5年度も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。